



## 長寿のお祝い



曲に合わせて体操をする参加者の皆さん

## 敬老会・敬老のつどいを開催

9月9日、88歳の方36人を斗倫広に招待し、敬老会を開催しました。

広江町長や来賓の方が「いつまでもお元気で長生きしてください」とお祝いの言葉をかけられました。

出席された皆さんは、懐石料理に舌鼓を打ちながら終始和やかに歓談され、楽しいひとときを過ごされました。

また、9月15日には中央公民館で、75歳以上の方を対象に、敬老のつどいを開催し、「ああ人生に涙あり(水戸黄門テーマ曲)」に合わせて介護予防の体操をしたり、「憧れのハワイ航路」を歌ったりと、楽しい時間を過ごしました。引き続き行われた歌謡ショーでは、歌手の近藤采永さんが「河内おとこ節」などを熱唱され、会場は大いに盛り上がりました。

## 江戸時代へ タイムスリップ



福祉会館が休憩所となり、作品を鑑賞するウォーキング参加者

## 「鮎鯨街道ウォーク」が開催されました

9月23日、江戸時代、将軍に献上する鮎鯨を運んだことから名付けられた鮎鯨街道を歩く「鮎鯨街道ウォーク」が、岐阜市から笠松町の約9キロの道程で行われました。

笠松町では、鮎鯨荷を担ぐ20人の小中学生による「<sup>しゆく</sup>宿次」と呼ばれる受け渡しを下新町の高島邸前で再現し、到着地点のみなと公園あずまやで、文化協会会員手作りのアユ雑炊が振る舞われました。

また、休憩所となった福祉会館では、<sup>びより</sup>道徳のまち笠松推進会議のメンバーによる「オレンジ日和」が行われ、お茶の接待や町民の作品展示などでおもてなしをされました。

## 家庭の生ごみを 減らそう!



生ごみが投入されているダンボールを囲み、説明を聞く受講者

## ダンボールコンポスト 生ごみ減量講習会を開催

9月30日、総合会館でダンボールコンポスト生ごみ減量講習会を開催しました。

「羽鳥環境の会」の笠松希代美さんを講師にお迎えし、ダンボールコンポストの作り方や日々の作業、できた<sup>たいひ</sup>堆肥の使い方など、スライドを使いながら分かりやすく説明していただきました。

受講者は、実際に生ごみが投入されているダンボールを囲んで、1回に投入するごみの量や夏場の虫よけ対策などを講師に熱心に質問していました。